

## 「ほっとした」南光支部 小塩英晃さん 断られても再交渉で融資実現



### 【ご案内】

愛知県交渉  
9月13日(金)  
午後2時~4時  
愛知県自治センター  
6階会議室1

南光支部の小塩英晃さん(37歳・配管工)は、今月、名古屋市信用保証協会で運転資金100万円のマル振融資が実現しました。小塩さんは、建設現場で配管や溶接作業をしています。売り上げは順調にのびてきましたが、親会社から「材

料持ち」でやってほしいと言われ「急なシステム変更」で手持ち資金が必要になりました。早速、融資を申込み保証協会に審査を受けました。結果は「請求書が東海市に納まっているため名古屋市の制度融資は受けられません」と、断りの電話が入りました。

「どうしよう、これでは、契約した仕事の材料が準備できない。なんとかならないですか」と再度、民間に相談がありました。実態を



消費税増税反対の取組はこれから

伝えて再度交渉することにしました。「東海市は、倉庫として使っており、実際は南区のマンションで事務処理を行っている、南区の住所なので熱田税務署に確定申告を提出している」ことを話し、今度は南区のマンションで審査を受けました。数日後「保証がありました」と連絡がありました。「ほっとしました」と喜びの電話が入りました。

### 新会員も実現めざして

南区で創業40年のフィルム印刷の方が8月に入会。「セーフティネット認定されたが銀行の窓口で融資を断られた」との相談に来訪されました。民間と一緒に名古屋市中小企業振興センター・仙石振興課長と懇談し融資実現に向けて交渉を続けています。

### 共済会訪問活動

8月25日名古屋南民商共済会は、未加入者訪問を行いました。山口理事長と平林副理事長と事務局が、熱田区の会員を訪問。二手に分かれて11人訪問し7人と対話しました。共済会へ加入のお誘いと、健康診断の案内をしながら、対話をして「一度検討してみる」など、助け合いの共済会を理解してもらいました。9月29日の集団健診に向けて、共済運動と集団健診の大切さを訴えていきます。

## 原水爆禁止世界大会報告会

### 長崎から核廃絶の声響き

8月26日(月)に愛商連主催の原水禁世界大会(長崎)の報告会を開催し16人が参加しました。はじめに三浦愛商連常任理事が挨拶し、大会参加者の報告を行いました。

「佐世保基地を観て基地の中に佐世保の街があるような印象をうけた」、「被爆地である長崎でも被爆者に対する差別や偏見があるということを知って、とても驚いた」、「被爆体験や被爆者の思いを沢山のの人に伝えていきたい」など感想が出されました。

報告の後は質問や感想を出し合い平和に対する思いを語り合いました。(藤井)

## 募集中

第4回パソコン教室  
9月10日PM1時半  
名古屋南民商

挑戦したい」と始まりました。3回連続、参加した業者婦人は「だんだん楽しく

第3回婦人部パソコン教室を8月20日、民商事務所で行ない8人が参加しました。6月から始まった婦人部主催の「パソコン教室」は「はじめてパソコン始めた」方も多くいますが、永年、民商で学習して、振替伝票から手書きの元帳までできる方も多くいます。「今度はパソコンに

# だんだん楽しくなってきた 婦人部パソコン教室



なってきた」、「夏休みだから孫と参加したよ」など楽しく交流しています。9月から月2回行う予定です。

